

# あつぎ市議会だより

第215号 発行日/平成25年2月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

## 12月定例会

### 一般質問

# まちづくり・教育・福祉などを論議

## 条例の制定や一般会計補正予算 5億2898万1千円など23議案を可決



議場内で市議会や市のことについて説明を受ける子どもたち

12月定例会は、11月29日から12月21日までの会期23日間で開かれました。

市長から初日に提出された議案は、専決処分  
の承認や条例の制定・改正、一般会計補正予算  
など18議案です。このうち初日に採決し、承認  
した「専決処分の承認を求めることについて」  
の2議案を除いた16議案は、上程された陳情と  
ともに所管の常任委員会に付託され、慎重な審  
査が行われました。

本会議第2日から第4日までの3日間、議員  
17人が登壇し、一般質問が行われました。  
最終日、各常任委員長の審査結果報告の後、  
6会派による討論が行われ、採決の結果、全議  
案を原案どおり可決しました。  
さらに、市長提出議案4件、議員提出議案1  
件が追加提出され、いずれも同意・可決しました。

### 専決処分

承認した専決処分議案  
は、条例の改正と一般会  
計補正予算（第5号）の  
2件です。

内容は、職員の不祥事  
に関し、市長としての責  
任を明確にするため、「厚  
木市常勤特別職職員の給  
与及び旅費に関する条  
例」の一部を改正するほ  
か、衆議院の解散に伴う  
総選挙の執行に要する経  
費について、一般会計を  
補正する必要がある、特

### 条例の制定

可決した条例の制定議  
案は9件です。

「厚木市住民投票条例」  
は、住民投票に付するこ  
とができる事項や投票資  
格など、住民投票の実施  
に必要な事項を定めるた  
め、制定するものです。  
「厚木市公契約条例」

は、市が締結する公契約  
に係る基本方針を定め、  
市および受注者の公契約  
締結に伴う責務を明確に  
することなどにより、従  
事する労働者などの労働  
環境の整備や、事業の質  
の向上を図り、地域経済  
の発展に寄与することを  
目的に制定するものです。

「厚木市観光振興条例」  
は、観光の振興について  
の基本理念を定め、市の  
責務および観光事業者な  
どの役割を明らかにし、  
本市経済の発展および市  
民生活の向上に資するた  
め、制定するものです。

「厚木市子ども育成条  
例」は、子どもが元気で  
心豊かに成長するための  
取り組みに関し基本理念  
を定め、子育て環境の充  
実を図るため、制定する  
ものです。

「地域社会における共  
生の実現に向けて新たな  
障害保健福祉施策を講ず  
るための関係法律の整備  
に関する法律の施行に伴  
う関係条例の整理に関す  
る条例」は、障害者自立  
支援法の一部改正に伴  
い、「厚木市消防団員等公  
務災害補償条例」など4  
条例を一括して整理する  
ものです。

に緊急を要し、議会を招  
集する時間的余裕がな  
く、市長が専決処分した  
ことについて、議会の承  
認を求められたものです。

### 条例の制定

可決した条例の制定議  
案は9件です。

「厚木市住民投票条例」  
は、住民投票に付するこ  
とができる事項や投票資  
格など、住民投票の実施  
に必要な事項を定めるた  
め、制定するものです。  
「厚木市公契約条例」

「厚木市自転車安全利  
用促進条例」は、セーフ  
コミュニティの理念の  
下、自転車の安全な利用  
に関する基本的な事項な  
どを定め、意識の向上お  
よび事故の未然防止を図  
り、自転車の安全な利用  
の促進に資するため、制  
定するものです。

「厚木市小規模水道及  
び小規模受水槽水道にお  
ける安全で衛生的な飲料  
水の確保に関する条例」  
は、小規模水道および小  
規模受水槽水道に関する  
事務が県から移譲される  
ことに伴い、必要な事項  
を定めるため、制定する  
ものです。

### 人権擁護委員 4氏の推薦に同意

人権擁護委員14人のう  
ち4人の任期が満了する  
ことに伴い、横浜地方  
務局長から後任委員の推  
薦依頼を受けた市長から  
最終日に意見を求めら  
れ、次の方々の推薦に賛  
成全員で同意しました。

- ◎見上 廣子氏（元 町）
- ◎成川三三子氏（緑ヶ丘）
- ◎土屋美智子氏（中荻野）
- ◎前頭 七恵氏（妻田北）

2面下段に続く



# 市政に関する 一般質問 要旨

今定例会では、17人の議員が3日間にわたり一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えをたずねました。主な質問と答弁の要旨を紹介し（掲載は質問順）。

## 防火水槽を取り壊さなければならなくなった場合の考えは

あつぎみらい 沼田 幸一 議員



**問** 民地に設置している防火水槽を取り壊さなければならなくなった場合、民地以外への設置を考えたことはあるか。

**答** 消防長 用地の確保が難しい中、昨今の財政事情もあり、1基設置するのに1千万円程度かかる。このようなことから現在では、防火水槽を公有地、公園などに設置している状況である。

**問** 公園などの官地への設置が、どうしても無理な場合、道路敷に設置する考えはあるか。

**答** 消防長 車返しなどに設置した経緯もある。道路敷への設置は、用地確保の観点から非常に有効な手立てであり、今後、関係部と調整した中

**●障がい者の雇用**  
**問** 平成25年度から障がい者の法定雇用率が引き上げられる。どう対応

## 企業誘致による軽減税額はどのくらいか

あつぎ市民の党 奈良 握 議員



**問** 企業誘致による軽減税額はどのくらいか。

**答** 財務部長 平成18年度から24年度までにおける固定資産税、都市計画税の軽減額は、約34億2700万円である。

**問** 企業誘致を行い収入はどれくらい増えたか。

**答** 財務部長 18・19年度の2カ年における固定資産税および都市計画税の軽減額が約4億1千万円で、条例適用の終了

## 会議録の閲覧を！

本会議や委員会の詳しい内容は、インターネットや市政情報コーナー（本庁舎1階）などで会議録をご覧ください。なお、会議録ができまでの間は、インターネット議会議中継（録画放映）もご覧になれます。

**●勤怠手当**  
**問** 優秀な職員に配慮した勤怠手当の改善は。

**答** 総務部長 人事評

**●市民の受益と負担**  
**問** 市民の受益と負担を公表する意志はあるか。



見の趣旨を取り入れていくつもりはあるか。

**答** あつぎ元気館整備担当部長 厚木市市民参加条例が施行されたほか、議会の付帯決議で市民・事業者の意見を聞くようにとあり、短期間の中で行ってきたい。パブリックコメントでいただいた意見も聞き置くのではなく、一つ一つ検討すり組んでいきたい。

**●学校給食**  
**問** 年間の残量は。また、減らす取り組みは。

**答** 教育総務部長 小学校で14万7880キロ、



## 職員採用試験の合格点数は低レベルすぎないか

改革あつぎ 徳間 和男 議員



**問** 職員採用試験における認識は。

**答** 総務部長 学科試験で一定レベルの点数を取った者に対し、集団討論や数回の面接をし、必要な職員数を採用している。資質は確保している。と認識している。現在、上級職は大学卒業程度の能力とし卒業資格は問わず、また年齢については、大体30歳までとしているが、他市で高齢者まで広げているところもある。今後、研究していきたい。

**●相模川の川底の市有地**  
**問** 河川管理者に使用料を請求できないのか。

**答** 財務部長 県の土木事務所が管理しており、堤防など工作物を作るような場合は、必要に応じて取得や借り受けをするが、水が流れている部分の土地に対しては、特に事業用としての必要性が低いので借地料を払ったり買取する考えはないと説明を受けている。

**●市民の受益と負担**  
**問** 市民の受益と負担を公表する意志はあるか。

**答** 財務部長 いろいろなかたちでの公表も重要と認識している。財政状況の公表と併せて行えるよう研究していきたい。

1面から続く

## 条例の改正

可決した条例の一部改正議案は5件です。「厚木市災害対策等に関する基金条例」の一部を改正する条例の内容は、厚木市東日本大震災支援基金を廃止するものです。「厚木市手数料条例」の一部を改正する条例の主な内容は、都市の低炭素化の促進に関する法律の施行に伴い、低炭素建築物新築等計画の認定の申請などに対する審査について、手数料を定めるほか、所要の措置を講ずるため、改正するものです。「厚木市市営住宅条例」の一部を改正する条例の主な内容は、建設中の（仮称）戸室ハイツの名称および位置、また、公営住宅法などの一部改正に伴う入居者資格を定めるほか、所要の措置を講ずるため、改正するものです。このほか、法律の一部改正に伴い、「厚木市実費弁償条例」「厚木市市税条例」を改正するものです。

## 議員提出議案

可決した議員提出議案は、「米海兵隊垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める意見書」の1件です。

内容は、開発段階から事故が多発しているオスプレイの低空飛行訓練に対して、市民の安心・安全を守るため、中止するよう要望するものです。

## 補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計と公共下水道事業特別会計の2件です。一般会計補正の主な歳出の内容は、各種事業の対象人数の増加に伴う経費などのほか、通学路の危険箇所路面カラー化

## 主な内容

- ◆一般質問 2～6面
- ◆広報広聴特別委員会 3面
- ◆国に提出した意見書 4面
- ◆委員会の審査 7面
- ◆本会議の審議結果 8面

### 防犯指導の現状と課題は何か

民主クラブ 古川 環 議員



問 児童クラブでの防犯指導の現状と課題は。また、今後の取り組みをどのように考えているか。

答 市長 市内23小学校全ての児童クラブにおいて、児童に対しての防犯教室や指導員に対しての研修会などを実施している。今後においても、さらに幅広い防犯指導を行うとともに、引き続き保護者へのメールの一斉

送信による情報提供など、より安心安全な居場所づくりに努めていく。

問 小中学校での防犯指導の現状と課題は。また、今後の取り組みをどのように考えているか。

答 教育長 教育委員会としては、今後も各学校が家庭、地域、関係機関などと連携して、児童生徒が安全意識を高め、自ら危険を回避する力を

育成していくよう支援していく。

### 事業の「選択と集中」による市民サービスへの影響は

日本共産党 釘丸 久子 議員



問 平成25年度予算編成に当たり、事業の「選択と集中」による、市民サービスへの影響をどのように認識しているか。

答 市長 25年度予算は、歳入の根幹をなす市税収入が24年度予算を下回る見込みであるなど厳しい状況にある。そこで、税などの収納率向上や国庫補助金など、特定財源の確保へ積極的に取り組み、限りある財源をより効率的に活用して実施計画事業の着実な推進と福祉サービスの充実を図ることにより、市民サービスの低下を招かないよう努めていく。

が、外部評価の結果はどのように反映されるのか。

答 総務部長 外部評価は、事務事業の見直し作業の一つとして外部の

目で行っているもので、外部評価の結果は、行政評価委員会でも再度審議している。

問 ●自然エネルギー推進

メカソーラー誘致

の取り組みの現状と課題は何か。

答 市長 上古沢の岩石採取事業跡地を事業用地とする発電事業者が既に決定し、現在、発電所建設に伴う神奈川県土地

利用調整条例などの手続きを行うなど、発電に向けて順調に進んでいると聞いている。今後も、事業用地の確保や誘致施策への協力・支援などにより、再生可能エネルギーの導入を推進していく。

問 市内公共施設の太陽光発電設置の取り組みの方向と課題は何か。

答 市長 防災上の拠点となる施設を優先し、計画的な整備を検討している。国などの補助制度の動向を見極めながら、設置を進めていくことが課題と考えている。

もてなしの心を持って質の高いサービスの提供に努め、さらなる満足度の向上を目指していく。

問 ●おもてなし

おもてなしの現状をどう評価しているか。

また、今後の取り組みをどのように考えているか。

答 市長 平成22年のB-1グランプリの開催を契機に、市民サービスの向上を図るため、おもてなしの心で市民の皆さまに接することを全庁的に取り組んできたことから、職員全員にその意識は定着してきたものと考えている。今後においても市民の皆さまはもとより、本市を訪れる方々に対しても、より一層のお

もてなしの心を持って質の高いサービスの提供に努め、さらなる満足度の向上を目指していく。

問 おもてなしの現状をどう評価しているか。

また、今後の取り組みをどのように考えているか。

答 市長 平成22年のB-1グランプリの開催を契機に、市民サービスの向上を図るため、おもてなしの心で市民の皆さまに接することを全庁的に取り組んできたことから、職員全員にその意識は定着してきたものと考えている。今後においても市民の皆さまはもとより、本市を訪れる方々に対しても、より一層のお

### 県有施設および県単独補助金などの見直しの認識と対応は

日本共産党 栗山 香代子 議員



問 市内県有施設および県単独補助金・負担金の見直しの認識と対応は。

答 市長 神奈川県緊急財政対策の主な取り組みの中でも県有施設および県単独補助金・負担金の見直しは、市民の方々をはじめ厚木市にも大きな影響があると認識している。厳しい財政状況は県と同様であり、見直し

により市民サービスの提供や市の財政運営などに支障のないよう、県に強く申し入れをしている。

問 県立七沢森林公園について、市ではどのように考えているのか。

答 河川みどり部長 県は今ある公園の廃止はせず、運営の改善や規模利用・整備状況などから、地元市町村の方がより効

果的かつ効率的に管理運営できるような場合は、移譲を含めた検討を行うとしている。県立七沢森林公園の移譲は、維持管理費などの負担が生じるので、安易に受けるべきではないと考えている。

### 本厚木駅周辺における放置自転車対策は

あつぎみらい 渡辺 貞雄 議員



問 中町2丁目自転車駐車場の設置により放置自転車は解消されたか。

答 危機管理部長 解消はされていないが、駐輪場に一時的なスペースがあるので、そこを利用していただけの方法を研究している。

問 放置自転車の保管料を徴収する考えは。

答 危機管理部長 平成25年度中には、保管場所の移動と合わせて、検討した内容をまとめた。

問 本厚木駅周辺の放置自転車はバイクを含めて何台あるか。

答 危機管理部長 午後2時における放置自転車の台数は76台であったと報告を受けた。

問 私が確認した際には150台を超えている。差がある理由は。

答 危機管理部長 民地にまたがる場合や、店の利用者分については報告に入っていない。現在、商店街などに説明して、

りながら進めていきたい。

問 (仮称) 飯山グラウンドにおけるイノシシ被害の対策は。

答 教育長 有害動物の侵入を防止する忌避剤の散布や捕獲用のおりなどを設置し、被害防止に努めている。

## 広報広聴 特別委員会から

投票は、私たちの暮らしに直結する大事な一票です。

昨年暮れの衆議院議員選挙に続き、7月には参議院議員選挙があります。ぜひ関心を持って、投票していただきたいと思えます。

さて、特別委員会では、議会を直接傍聴できない人などに、審議内容などを分かりやすくお知らせするため、委員を中心に委員外議

員にも参加していただきながら、市議会だよりを編集しています。

また、昨年は議会をもっと身近に感じてもらいたいとの思いで、議会報告会を2回4会場で開催し、多くの市民の方に参加いただき、貴重な意見を聞くことができました。

今後は、さらに身近な形で報告会ができるよう検討を重ねてまいります。(石井芳隆)

と年間約7億8千万円の費用が掛かることになる。

問 県からの補助があるから、子ども医療費の助成は中学校卒業まで対応できている。県の補助金が廃止になった場合、どこまで対応できるのか。

答 ことも未来部長 県の補助は就学前までの通院費、中学校卒業までの入院費および審査手数料の3分の1が対象で、約1億2700万円になる。中学校分がこれに当たるので、年齢的なものだけで考えれば小学校までの対応となる。



畜場の屋上には、最大発電出力20kWの太陽光パネルが設置されている



### 平成25年度の 財政収支の見通しは

改革あつぎ 小島 一郎 議員



問 平成25年度の財政収支の見通しは。

答 市長 歳入の根幹である市税は、景気低迷の長期化や法人税の実効税率の引き下げなどに伴い、24年度予算を下回る見込みである。また、国の起債制度の見直しにより、臨時財政対策債の借り入れができないことな

どから、歳入全体でも24年度を下回り、厳しい財政状況が続くものと見込んでいます。

歳出については少子高齢化の進展などに伴い、社会保障費の増加は避けられない状況であるが、あつぎ元氣プランの五つの基本政策の着実な推進を図るとともに、(仮称)

あつぎ元氣館の整備をはじめとした中心市街地の都市基盤整備、災害から市民を守るための防災対策の強化など、喫緊の課題にも重点的に取り組んでいく。こうしたことを踏まえ、限りある財源のより効率的な活用を努め、健全財政を堅持していく。

●さがみロボット産業特区  
問 さがみロボット産業特区認定の予定は。

答 産業振興部長 神奈川県では地域活性化総

合特区としてさがみロボット産業特区を国に申請しており、現在、国において3次評価ヒアリングの段階にある。認定の可否については、平成25年1月下旬に明らかになる。

●道路内民有地  
問 平成19年度に実施した道路内民有地調査の結果および処理状況は。

答 道路部長 調査では1935筆、約5万3千平方メートルの未登記があつた。23年度末の処

れやすいが、本市では年度当初に定員を満たしていない状況である。周知方法などを含め、改善の考えはあるか。

答 こども未来部長 平成24年度は、20人の定員に対して年度当初に17人を受け入れており、取り組みの成果は出ているが、引き続きPRに努め、100%に近づきよう進めていきたい。

●高齢者緊急通報装置  
問 緊急通報装置の現

状は。

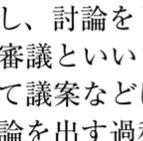
答 市長 緊急時に対応できるシステムとして、身体上の慢性疾患などがあり、常時注意が必要な一人暮らし老人登録者などに対し、安心して在宅生活が送れるよう

に実施しており、利用者

の安全確保に効果を上げていくと認識している。

●放射能汚染対策における  
学校給食の安全性は

民主クラブ 名切 文梨 議員



問 神奈川県では、国の基準値1キログラム当たり100ベクレルは、あくまでも仮定として認識している。うだが、厚木市の学校給食のセシウム検出基準値1給当たり100ベクレルの安全性も仮定のものか。

答 教育総務部長 厚木市の食生活の6分の1を学校給食が担っているとされている。その他の6分の5の食事を家庭でどのように取っているかというところもあるため、子どもの内部被曝に

関係も複雑なことなどから、手続きに時間を要している。

●正規の保健師の人数  
問 未熟児訪問指導の業務が県から移管されるが、正規の保健師についての人的な準備体制は。

答 市民健康部長 当面の不足分を非常勤一般職員の保健師で対応するために若干名を募集している。応募者が十分で

ない場合は、総務部とさらに調整し、事務移管に向けて万全の体制づくり

に努める。

問 厚木市の正規の保健師の人数は16人で、人口割にすると県内で最も少ない。2番目に少ない市では新たに10人の採用を予定しており、採用後は32人となる。厚木市も他市並みに増やす必要があるのではないか。

答 総務部長 今までも担当課と協議をした上で、必要な職員の配置を行つていくため、今後

も進めていく。

●環境農政部長 多くの農業者は厚木市農業協同組合員であり、鳥獣被害の多くは農業協同組合で取りまわっているため、自家用農作物の詳細な被害状況の報告もいた

だけるよう、連携を図っていききたい。

●家庭保育福祉員  
問 家庭保育福祉員制度が市民に浸透している自治体では定員が満たさ

れている。

●緊急通報装置の現

状は。

答 市長 緊急時に対応できるシステムとして、身体上の慢性疾患などがあり、常時注意が必要な一人暮らし老人登録者などに対し、安心して在宅生活が送れるよう

に実施しており、利用者

の安全確保に効果を上げていくと認識している。

●放射能汚染対策における  
学校給食の安全性は

民主クラブ 名切 文梨 議員

問 神奈川県では、国の基準値1キログラム当たり100ベクレルは、あくまでも仮定として認識している。うだが、厚木市の学校給食のセシウム検出基準値1給当たり100ベクレルの安全性も仮定のものか。

答 教育総務部長 厚木市の食生活の6分の1を学校給食が担っているとされている。その他の6分の5の食事を家庭でどのように取っているかというところもあるため、子どもの内部被曝に

関係も複雑なことなどから、手続きに時間を要している。

●正規の保健師の人数  
問 未熟児訪問指導の業務が県から移管されるが、正規の保健師についての人的な準備体制は。

## 議会用語 解説

### ■付託

本会議の議決を要する事件について、詳しい検討を加えるため、所管の常任委員会などに審査を委託すること。

### ■審議と審査

本会議で付議事件について説明を聞き、質疑し、討論をし、表決する一連の過程を審議といいます。一方、委員会において議案などについて議論し、一応の結論を出す過程を審査といいます。

### ■表決・採決と議決

個々の議員が議案や請願・陳情などに対して賛成、反対の意思表示をすることを表決といい、通常、出席議員の過半数で可否を決します。なお、議長には可否同数のときの裁決権がありますが、議員としての表決権はありません。

表決が個々の議員の側からの表現であるのに対し、議長の側から議員に賛成、反対の意思表示を求め、集計することを採決といいます。

この表決の結果、得られた議会の意思決定を議決といい、議決の種類には可決、否決、承認、同意、採択、趣旨採択、不採択などがあります。

### ■請願・陳情の採択、趣旨採択

請願・陳情の内容について、願意が妥当で法令上、行財政上実現性もあるような場合には、議会として賛同することになり、議会の意思決定は、請願・陳情を採択する方法によりなされることとなります。また、願意は十分に理解できても、市の財政事情などから、当分の間は願意を実現することが不可能である場合などに、便宜的に「趣旨には賛成である」という意味の議決をすることがあり、その趣旨のみを取り上げることから、これを趣旨採択と呼んでいます。

### ■審議未了

議会で審議する事件が、会期中に審議終了せず、閉会に至った場合のことを審議未了といいます。議会は、会期制の下に運営されますので、会期ごとに独立していると考えられています。そのため、審議未了となった事件は「会期中に議決に至らなかった事件は、後会に継続しない」とする会期不継続の原則に基づき、廃案となります。

### ■専決処分

議会が議決をしなければならない条例・予算などについて、市長が議会に代わって決断・決定すること。時間的に議会の開催を待てない緊急の場合や議会が成立しないときなど、法律の規定による場合と、軽易な事項などを議会が市長の専決処分事項として委任した場合とがあります。前者の場合は、次の議会に報告し、議会の承認を求めなければならない。後者の場合は、議会に報告するだけで、承認は不要となっています。

### 障がい者の就労における 特例子会社誘致の考えは

改革あつぎ 松本 樹影 議員



問 特例子会社を誘致することによって、障がい者雇用を積極的に広げる考えはあるか。

答 福祉部長 特例子会社は、親会社との関連の中で法定雇用率を確保するために活用していく形の会社であるため、単に誘致すればよいのか、

あるいは親会社に働きかければよいのか、論議していく必要がある。

●鳥獣被害  
問 鳥獣による農作物

の被害額は販売農家での被害から算出されており、家庭菜園などの自家用農作物の被害は反映されていません。このような

被害を把握する考えはあるか。

答 環境農政部長 多くの農業者は厚木市農業協同組合員であり、鳥獣被害の多くは農業協同組合で取りまわっているため、自家用農作物の詳細な被害状況の報告もいた

だけるよう、連携を図っていききたい。

●家庭保育福祉員  
問 家庭保育福祉員制度が市民に浸透している自治体では定員が満たさ

れている。

●緊急通報装置の現

状は。

答 市長 緊急時に対応できるシステムとして、身体上の慢性疾患などがあり、常時注意が必要な一人暮らし老人登録者などに対し、安心して在宅生活が送れるよう

に実施しており、利用者

の安全確保に効果を上げていくと認識している。

●放射能汚染対策における  
学校給食の安全性は

民主クラブ 名切 文梨 議員

問 神奈川県では、国の基準値1キログラム当たり100ベクレルは、あくまでも仮定として認識している。うだが、厚木市の学校給食のセシウム検出基準値1給当たり100ベクレルの安全性も仮定のものか。

答 教育総務部長 厚木市の食生活の6分の1を学校給食が担っているとされている。その他の6分の5の食事を家庭でどのように取っているかというところもあるため、子どもの内部被曝に

関係も複雑なことなどから、手続きに時間を要している。

●正規の保健師の人数  
問 未熟児訪問指導の業務が県から移管されるが、正規の保健師についての人的な準備体制は。

答 市民健康部長 当面の不足分を非常勤一般職員の保健師で対応するために若干名を募集している。応募者が十分で

ない場合は、総務部とさらに調整し、事務移管に向けて万全の体制づくり

に努める。

問 厚木市の正規の保健師の人数は16人で、人口割にすると県内で最も少ない。2番目に少ない市では新たに10人の採用を予定しており、採用後は32人となる。厚木市も他市並みに増やす必要があるのではないか。

答 総務部長 今までも担当課と協議をした上で、必要な職員の配置を行つていくため、今後

も進めていく。

●環境農政部長 多くの農業者は厚木市農業協同組合員であり、鳥獣被害の多くは農業協同組合で取りまわっているため、自家用農作物の詳細な被害状況の報告もいた

だけるよう、連携を図っていききたい。

●家庭保育福祉員  
問 家庭保育福祉員制度が市民に浸透している自治体では定員が満たさ

れている。

●緊急通報装置の現

状は。

答 市長 緊急時に対応できるシステムとして、身体上の慢性疾患などがあり、常時注意が必要な一人暮らし老人登録者などに対し、安心して在宅生活が送れるよう

に実施しており、利用者

の安全確保に効果を上げていくと認識している。

●放射能汚染対策における  
学校給食の安全性は

民主クラブ 名切 文梨 議員

問 神奈川県では、国の基準値1キログラム当たり100ベクレルは、あくまでも仮定として認識している。うだが、厚木市の学校給食のセシウム検出基準値1給当たり100ベクレルの安全性も仮定のものか。

答 教育総務部長 厚木市の食生活の6分の1を学校給食が担っているとされている。その他の6分の5の食事を家庭でどのように取っているかというところもあるため、子どもの内部被曝に

関係も複雑なことなどから、手続きに時間を要している。

●正規の保健師の人数  
問 未熟児訪問指導の業務が県から移管されるが、正規の保健師についての人的な準備体制は。

答 市民健康部長 当面の不足分を非常勤一般職員の保健師で対応するために若干名を募集している。応募者が十分で

ない場合は、総務部とさらに調整し、事務移管に向けて万全の体制づくり

に努める。

問 厚木市の正規の保健師の人数は16人で、人口割にすると県内で最も少ない。2番目に少ない市では新たに10人の採用を予定しており、採用後は32人となる。厚木市も他市並みに増やす必要があるのではないか。

答 総務部長 今までも担当課と協議をした上で、必要な職員の配置を行つていくため、今後

も進めていく。

### 委員会の行政視察

各委員会では、所管する事項について情報収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政や市議会運営に反映させるため、先進都市を訪問し調査を行っています。

このほど実施した広報広聴特別委員会の行政視察は次のとおりです。

◆広報広聴特別委員会  
11月5・6日、議会報告会について (新潟県上越市)



# 委員会の審査

## 条例・補正予算など

### —主な質疑と答弁、意見—

条例の制定や補正予算の議案、陳情について、常任委員会での主な質疑と答弁、委員の意見を紹介します。

### 総務企画

#### ○厚木市住民投票条例について

**問** 第4条の請求資格者は、他市では18歳以上といった事例があるようだが、住民投票制度在り方検討会などで議論はあったか。

**答** 検討会では対象者について、選挙権・投票権との一致か、18歳以上でかつ外国籍の方も認めることで分かれた。その後、庁内のワーキングチームなどによる検討を経て、選挙人名簿に登録されている者に請求権があるという形にした。

**問** 厚木市の場合、署名数が5分の1と6分の1では5、6千人違う。31日間で署名を集める人数が5、6千人違うというのは結構な負担だと思いが、なぜ6分の1では駄目だったのか。

**答** 検討会では、3分の1から6分の1までが考えられ、5分の1か6

○米海兵隊垂直離着陸機MV22オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める意見書を国に提出することを求める陳情

《委員の意見》

・危険な事故をたくさん起こし、アメリカでは訓練ができないという中で、住宅地の上や止まっ

て行う訓練はやらな

いとしておきながら、実際には訓練している。国民の安全を守るため、議会の意見表明として意見書を出していきたい。

・オスプレイに関した安全性の確保がまだ明確でない。危険性ははらんで

いると思うので、今の段階では、地方議会が国に

対して訓練を中止する意見書を提出してもいいの

ではないか。

○消費税の増税中止を求める意見書を国に提出することを求める陳情

《委員の意見》

・税率を上げてもいいから老後の生活に安心ができ、子や孫に負担が残らないようにしてもらいたいとの声を多く聞く。高福祉、低負担では借金が残っていくだけだと考えているので、この陳情には賛成しかねる。

・税率の引き上げ条件に経済状況を好転させることとあり、実質の経済成長率で2%程度が必要だと

としている。このまま

行ったら日本の経済が、

ますます冷え込むのでは

ないかということ、この

陳情には賛成する。

### 市民福祉

#### ○厚木市子ども育成条例について

**問** 第3条に「子育て関係機関」とあるが、その範囲は。

**答** 保育所、幼稚園、民間の子どもに関わる機関、PTA、育成団体、NPO法人などの子育てに関わる機関を表している。

**問** 第10条の「仕事と生活の調和を図るための支援」の具体策は。

**答** 事業者に対する情報提供や事業所内保育施設の設置に対する補助のほか、出前講座や企業の子育て支援パンフレット作成などを一層進めていく。また、休日保育や延長保育、病後児保育を実施する保育所への補助などを行っている。

**問** 条例に子どもの権利などについての記載がない理由は。

**答** 子どもの権利を定めるというよりも、子どもの権利を認められた上で、より積極的に育てる力を応援しようという趣旨で策定するものである。

○厚木市文化振興条例について

**問** 第9条に創造的活動を

行う者などの育成とあるが、若いアーティストの支援などの考えは。 **答** 現在も公共施設で創造的活動は行われているが、将来的には絵画や工作、陶芸など多様な創作活動に幅広く対応する

場作りなどが必要であると考

えている。

**問** 第11条の文化芸術

の情報発信方法は。

**答** 平成25年度には、市民組織のワーキンググループを組織し、市民や文化芸術団体と連携・協働しながら、必要となる情報を収集した上で、紙媒体のほか、情報通信技術を活用して、市内外に発信していくことを検討している。

○社会福祉関係の県単独補助制度などの廃止に反対し、継続を求める意見書を県に提出することを求める陳情

《委員の意見》

・今回の補助金の関係は、福祉だけでなく全般的に議論されていく必要があること、既得権益化している補助金については、見直しも必要と考える。 **問** 見直しも必要と考える

理由は、

・補助金の廃止・削減の見直しを行わないことを確保し、県にきちんと協議してもらうためにも、このような市民などからの声については、県に伝えるべきであるため、この陳情には賛成である。

○平成24年度厚木市一般会計補正予算(第6号)所管科目

**問** 扇風機を小学校2

26教室、中学校109教室に設置するが、完了時期は。また、対象教室は全て終了となるのか。 **答** 春休みや土・日曜などを利用して、5月末の完了を見込んでおり、今回で対象となる全教室への設置が終了する。 **問** 扇風機設置に掛かる金額は適正か。 **答** 設置の際に、天井裏のコンクリート部分に固定し、さらに別の部分からワイヤーをつなげる二重の安全対策を施すため、適正な金額と考える。 **○厚木市内の公立小中学校及び保育所における給食用食材のより安全な基準を求める陳情** **問** 陳情項目2の測定時間を1時間に延長すること、項目3の放射性物質を含有しやすい食材を毎回必ず計測することは、人員や機器を増やすことで対応可能と思うが、できない理由はあるのか。 **答** 項目2の測定時間は、業者から30分測定すれば機器の限界値が出る

が見られ、陳情項目の中で理解できる部分や、現実的にできるものと、できないものがあると思う。また、測定時間は、検証していくとのことであり、趣旨採択としたい。

### 都市経済

○厚木市観光振興条例について

**問** どれだけの効果を目指しているか。

**答** 条例を基に地域の関係団体と、より連携を密にするとともに、大学や企業との連携を深め、全市的な体制で観光振興を図っていくことにより、大きな効果が得られるものと考えている。

**問** 学校などと連携し、人材育成を図ること

で観光振興に寄与することあるが、どのようなことか。 **答** 市内にある5大学の学生と連携し、モニターツアーなどを検討するとともに、イベントなどにボランティアで参加していただき、人材育成を図っていききたい。

**問** 市内には、飯山・七沢の温泉などの観光資源がある。こういったところを景気づけることが

先で、条例の制定は後でもいいのではないかと。 **答** 市として基本的な方向性を定める必要性を感じて、条例を策定する。 **○平成24年度厚木市一般会計補正予算(第6号)所管科目** **問** 債務負担行為にお

ける(仮称)あつぎ元氣館整備経費の内訳は。

**答** 金額の内訳は、設

計費が8400万円、基

幹的な工事費が18億19

00万円、公共部分の内

装工事費が5億6700

万円となっている。

**問** 平成25年度の予算

計上では、間に合わない

のか。

**答** 25年4月当初に本契約をするには、事前の準備として業者選定を行う関係から、債務負担行為の審議をしていたとき、2月議会に契約案件として提出するというスケジュールに基づいて、債務負担行為の設定をお願いするものである。 **問** 予算への影響を心配するが、財源構成はどのようになっているか。

**答** 社会資本整備総合

交付金の対象として7億

1600万円、市債が15

億4690万円、一般財

源が2億710万円とい

う財源構成になっている。

○住宅リフォーム助成制

度の継続を求める陳情

《委員の意見》

・応募者が多く競争率も高い事業で、緊急的な経済対策としてはいいが、財源の問題がある。

・地域経済に波及効果があ

ったことは評価してい

る。今後は違った形で、

経済を活性化させる施策

を実施してほしいと考

えている。当初の予定ど

おり2年間限定で終了し

ているので、陳情に

は賛成しかねる。

# 本会議の審議結果

12月定例会提出案件		各会派の賛否 ○…賛成、●…反対									結果
		改革	みらい	公明党	共産党	市政ク	民主ク	市民	みんな	ネット	
議案第81号	専決処分の承認を求めることについて（厚木市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第82号	専決処分の承認を求めることについて（平成24年度厚木市一般会計補正予算（第5号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第83号	厚木市住民投票条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第84号	厚木市公契約条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第85号	厚木市子ども育成条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第86号	厚木市文化芸術振興条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第87号	厚木市自転車安全利用促進条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第88号	厚木市小規模水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的な飲料水の確保に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第89号	厚木市観光振興条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第90号	厚木市学校給食費に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第91号	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第92号	厚木市実費弁償条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第93号	厚木市災害対策等に関する基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第94号	厚木市手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第95号	厚木市市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	●	○	○	○	可決
議案第96号	厚木市市営住宅条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第97号	平成24年度厚木市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第98号	平成24年度厚木市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第99～102号	人権擁護委員の候補者の推薦について（4件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
陳情第19号	安全・安心の医療・介護実現のための医師・看護師等の夜勤改善と大幅な増員を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	●	●	不採択
陳情第20号	介護職員処遇改善加算の継続、拡大を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	●	●	不採択
陳情第21号	社会福祉関係の県単独補助制度などの廃止に反対し、継続を求める意見書を県に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	●	●	不採択
陳情第23号	「神奈川県緊急財政対策」について慎重な検討を求める意見書を県に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	○	○	○	○	不採択
陳情第24号	米海兵隊垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める意見書を国に提出することを求める陳情	○●	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情第25号	厚木市内の公立小中学校及び保育所における給食用食材のより安全な基準を求める陳情	○	○	○	○	○	●	○	○	○	趣旨採択
陳情第26号	消費税の増税中止を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	○	○	●	●	不採択
陳情第27号	住宅リフォーム助成制度の継続を求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	●	●	不採択
議員提出議案第10号	米海兵隊垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める意見書について	○●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◎継続審査となっていた「陳情第17号 神奈川県緊急財政対策本部調査会の中間報告への見直しを求める意見書を県に提出することを求める陳情」は、陳情者から取り下げの申し出があり、12月5日に承認されました。

◎「陳情第22号 病院建設に反対する陳情」は、審議未了。

◎「陳情第25号 厚木市内の公立小中学校及び保育所における給食用食材のより安全な基準を求める陳情」は、所管の委員会での審査結果が「趣旨採択」であったことから、趣旨採択することについて本会議で採決した結果を掲載しています。

◎平成24年11月29日および12月21日議決時の会派構成など  
 ※議長…神子雅人（議長は採決に加わりません）、副議長…寺岡まゆみ  
 ※会派表記、正式名称、議員数、所属議員（　　）は代表者）  
 改革…改革あつぎ（7）：石井芳隆、松本樹影、松前進、高田浩、小島一郎、太田洋、徳間和男（陳情第24号および議員提出議案第10号反対）  
 みらい…あつぎみらい（7）：松田則康、瀧口慎太郎、渡辺貞雄、難波達哉、越智一久、神子雅人、沼田幸一 公明党…公明党厚木市議員団（4）：田上祥子、寺岡まゆみ、遠藤浩一、川口仁  
 共産党…日本共産党厚木市議員団（2）：釘九久子、栗山香代子 市政ク…市政クラブ（2）：石井恒雄、井上敏夫 民主ク…民主クラブ（2）：名切文梨（陳情第26号賛成）、古川環  
 市民…あつぎ市民の党（1）：奈良握 みんな…みんなの党（1）：井上武 ネット…神奈川ネットワーク運動（1）：内川由喜子 子育て…子育て応援（1）：泉修

## 第2回 議会報告会を開催しました

厚木市議会では、開かれた議会の推進を目指して、11月14日と17日に「第2回議会報告会」を実施しました。

2回目となる今回の報告会は、14日の勤労福祉センターには45人、17日のぼうさいの丘公園には51人が来場。2日間合わせて96人の市民の皆さんなどに参加していただきました。

内容は両日ともに、平成24年9月定例会で議案となった23年度決算の審議概要を報告。所管科目に応じて分割付託された各常任委員会での審査状況や質疑の内容を説明したほか、参加者との意見交換を実施しました。

アンケートなどで寄せられた意見は、今後の運営に役立たせていただきます。



14日の勤労福祉センターでの様子



17日のぼうさいの丘公園での様子

## 2月定例会の開催予定

- 本会議
  - 2月22日(金)・25日(月) …… 議案等質疑
  - 3月1日(金)・4日(月)・5日(火) …… 一般質問
  - 3月21日(木) …… 委員長報告・討論・採決
- 常任委員会
  - 総務企画…3月7日(木) 市民福祉…3月8日(金)
  - 環境教育…3月11日(月) 都市経済…3月12日(火)
- ◆特別委員会
  - 厚木市立病院特別委員会…3月21日(木) (本会議など終了後)
  - 広報広聴特別委員会…3月21日(木) (本会議など終了後)

※開会は、原則として午前9時です。  
 傍聴は、本庁舎5階ロビーで受け付けます。

